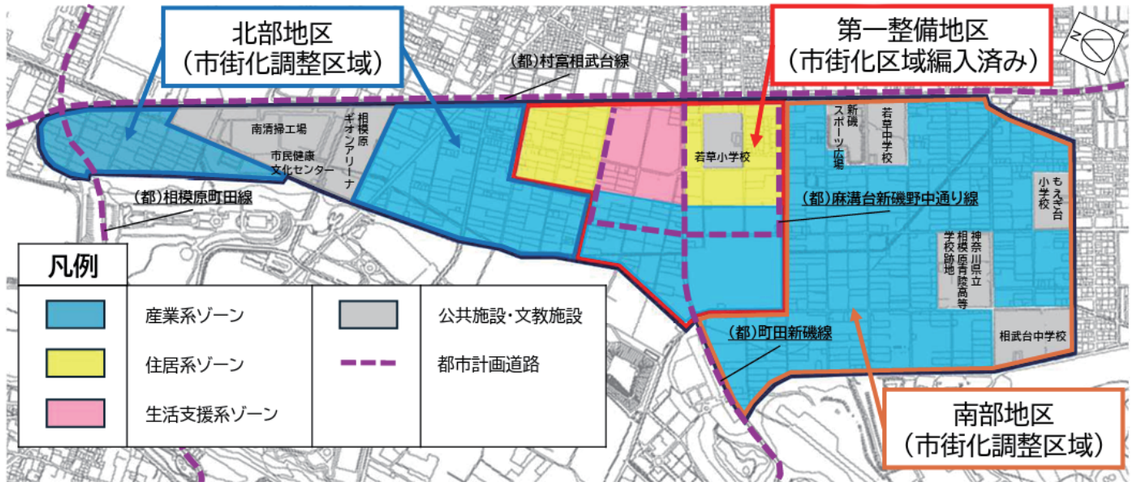
⑬ 麻溝台・新磯野地区整備推進事業（第一整備地区：市施行　北部・南部地区：民間施行）

SDGs
持続可能な都市
相模原へ

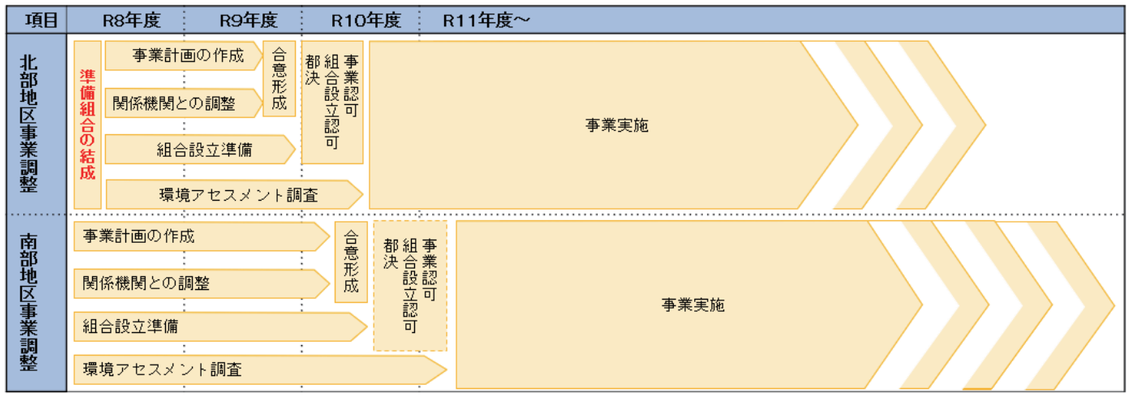
麻溝台・新磯野地区は、相模原愛川インターチェンジから約3キロメートル、小田急線の小田急相模原駅や相武台前駅から約2キロメートルに位置しており、周辺は住宅地、工業団地、みどり豊かな公園等に囲まれた約148ヘクタールの地区で、市施行の第一整備地区のほか、民間施行の北部及び南部地区の3地区に分かれています。

麻溝台・新磯野地区　土地利用構想図



北部・南部地区
将来的な土地区画整理の事業認可を目指して、地権者が事業検討パートナーのグッドマンジャパングループと共に該当地区における土地区画整理事業の計画を進めています。

北部及び南部地区の事業スケジュール見込み







第一整備地区土地区画整理事業
生活支援系街区（12・13街区）及び産業系街区（19街区）の企業誘致について

企業誘致の今後の進め方について　－企業を誘致する大規模街区の概要－



生活支援系街区【12・13街区】

【12街区】
- ○ 区域面積：約3．4ヘクタール
- ○ 用途地域：第二種住居地域
（※地区計画による用途制限あり）
- ○ 使用収益開始：令和11年度頃
- ○ 売却希望地権者及び賃貸希望地権者の換地と保留地

【13街区】
- ○ 区域面積：約2．0ヘクタール
- ○ 用途地域：第二種住居地域
（※地区計画による用途制限あり）
- ○ 使用収益開始：令和14年度頃
- ○ すべて保留地

産業系街区【19街区】
- ○ 区域面積：約1．9ヘクタール
- ○ 用途地域：工業地域
（※地区計画による用途制限あり）
- ○ 使用収益開始：令和13年度頃
- ○ 売却希望地権者の換地と保留地の設定を予定

進出企業の募集等について　－今後のスケジュール－

